

PTAだより

2016年12月2日

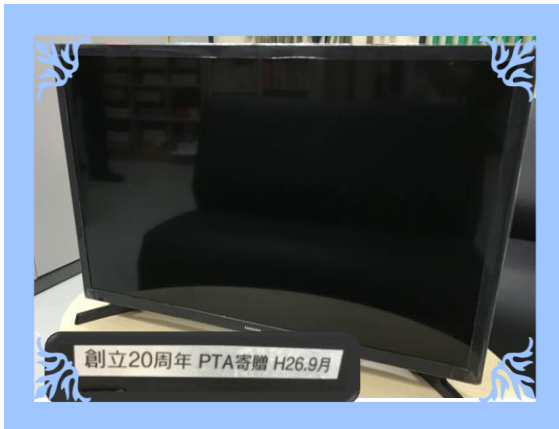
第8号

ジョホール日本人学校

[JSJ創立20周年記念品 寄贈]

11月13日(日)、JSJ創立20周年記念式典が行われました。

PTAより記念品として32インチテレビを寄贈しましたことをご報告いたします。



本校には各教室にテレビが無く、教育用の動画を見る場合、プロジェクターを使用していました。

プロジェクターを使用するには準備に時間がかかり、教室も暗くしなければならないなどの不便がありました。

その点、テレビはコードひとつでつながり、部屋も明るいままでも使用できます。

現在は各教室に一台ずつ配置できる台数がないため、限りあるテレビを職員室から運び使用しています。そのため同時間に利用したい学年が重なってしまうこともよくあります。今後は、順次増やしていく予定とのことです。

子どもたちの快適な教育環境の向上に役立てばとの思いから、テレビの寄贈を決定いたしました。



JSJ20周年式典の様子。
和太鼓の演奏や児童生徒たちの合奏合唱が、式典を盛り上げました。



テレビを使用した授業を受ける様子

現在、国が立ち上げた、教育会社のコンテンツや学校間などのデータをひとつにまとめ、共有する「教育クラウドプラットフォーム」という事業を、本校も取り入れています。情報が入りにくいといった地域格差などをなくすこの取り組みは、日本の学校に比べて情報が大変少ない日本人学校にとっては、それを補うツールとなっています。インターネットを使用した授業の際にも、テレビが役立ちます。

また、同じく記念品として日本人会よりノートパソコンが寄贈されました。これまではデスクトップパソコンしかなく、教室で使用することができませんでした。

今回ノート型が寄贈されたことで、教室でも活用することができ、授業の中で取り入れることができるようになりました。

